

2020年：新潟大学《傾向と対策》

- ①大問3問 120字が2～3問、60～80字が2～3問、30～50字が5問
- ②レベル 用語集赤字（頻度4以上が95%）
- ③問題種類 西洋史・東洋史・混合問題 *テーマ的なモノが1つ又は2つ
- ④出題ポイント 17年間の過去問より同じ出題は2回のみ *4～6年ごとにあり
- ⑤出題パターン 用語の説明、因果関係、出来事の流れ *一問一答は人物が多い

⑥中国史

中国王朝と周辺民族や国家の関係 *北方民族や朝鮮半島や東南アジア

文化史は学問と思想が中心

社会経済や法制関連の問題が多い

⑦他のアジア史

インド史・イラン史・パレスティナ史・トルコ史・ベトナム史・ジャワ史など

16～19世紀の列強によるアジア・アフリカ植民地化

⑧西洋史

建国の背景・分裂の様子・戦争の流れ・対立の状態・支配方法などが論述化される

定期テスト的な学習で得点できるスタンダードな内容

⑨テーマ史

戦後史よりは文化史の方が危ない

民族・宗教・差別・芸術など